

80 名古屋大学創立50周年記念行事

名古屋大学創立50周年記念行事は、わが国最後の帝国大学として1939(昭和14)年に創設された名古屋帝国大学を起点に大学の歴史を数え、1989(平成元)年に初めて全学規模での周年記念行事として開催されました。

同記念行事の内容は、1987(昭和62)年に設置された名古屋大学創立50周年記念行事委員会によって検討され、記念式典、記念祝賀会、記念学術講演会、記念部局行事の4企画とされました。

記念式典および記念祝賀会は、1989(平成元)年11月9日、午前11時から3時間にわたって豊田講堂及び同講堂前庭で開催され、学内外から関係者1,500名の参加がありました。同式典では、石橋一弥文部大臣、有馬朗人国立大学協会長、鈴木礼治愛知県知事、西尾武喜名古屋市長、武田弘太郎記念事業後援会長から祝辞がありました。

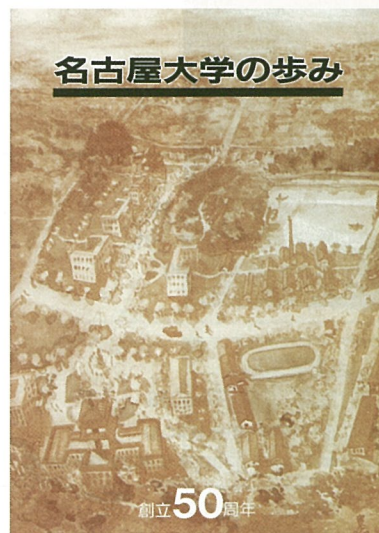
記念学術講演会は、翌10日から2日間の日程で豊田講堂

において開催され、日本文学研究者のドナルド・L・キーン・コロンビア大学名誉教授をはじめ国内外の講師8名が招かれました。また、記念部局行事は、同年11月7～12日と翌12月2日に開催され、記念シンポジウム・記念講演会・公開セミナーや展示会、実験公開・研究室公開・施設公開等、各部局がそれぞれの特徴を生かした企画を行いました。

名古屋大学ホームページでも案内されているように、来年2009(平成21)年、本学は創立70周年(創基138周年)を迎え、10月17日に関係者による記念式典や祝賀会が開催されるほか、恒例となった本学ホームカミングデイや記念コンサートなどの各行事が開催される予定です。なお、「創基138周年」という表現は、本学で最も長い歴史をもつ医学部の起源である仮病院・仮医学校が設置された1871(明治4)年から数えたものです。



| 記念学術講演会 | | |
|---------------|---|-------------------------------------|
| 期間：11月10日・11日 | | 会場：名古屋大学豊田講堂 |
| 月日 | 講演内容 | 内容 |
| 11月10日 (金) | 10:00～11:15 「日本の文化と欧米の文化」 | DONALD KEENE (国際文化センター) |
| | 11:15～12:30 「フランス革命200年と人権問題の国際化」 | 田畑 茂二郎 (京都大学名誉教授) |
| | 13:30～14:45 「慶應義塾：特異な心臓変換」 | 阿久津 智彦 (金沢医科大学教授) |
| | 14:45～16:00 「スペースからの天文学」 | 田中 靖 郎 (宇宙科学研究所教授) |
| 11月11日 (土) | 10:00～11:15 「心と免疫」 | 有 村 肇 (チューレン大学教授) |
| | 11:15～12:30 「難病は分子からどのようにしてつくれるか」 | 水 島 昭 二 (東京大学教授) |
| | 13:30～14:45 「歴史舞台としての沖積平野の時空」 | 井 関 弘 太 郎 (中部大学教授) |
| | 14:45～16:00 「新ジャポニズム時代 ——イギリスの広管から見た日本——」 | BRIAN MOERAN (ロンドン大学 社会人類学教授) |



1 | 2 | 3
| 4

- 1 創立50周年記念行事パンフレット表紙 (B5サイズ、大学文書資料室蔵)
- 2 同パンフレットの「記念学術講演会」プログラム
- 3 創立50周年記念式典で配布された写真集『名古屋大学の歩み』
(B5サイズ、大学文書資料室蔵)
- 4 創立50周年記念式典の様子

